



教育目標

よく考え
かっぱいやりぬく子

仲良く助け合い
心豊かな子

きまりを守り
責任を重んずる子

身体をきたえ
生命を大切にする子

- 進んで学びに向かう子
- 自分の思いや考えを自分なりに表現できる子
- しっかり聞き、考えを練り合える子
- 粘り強く最後まで挑戦する子

- 場に応じた挨拶が進んでできる子
- 友達と力を合わせ、助け合える子
- 素直で明るい子
- 思いやりのある子

- 目的意識をもって、進んで取り組む子
- きまりや約束を守る子
- 責任をもってやり遂げる子
- 正しく判断できる子

- 運動に親しみ、進んで運動する子
- 強い意志をもち、身体を鍛える子
- 自他の安全と健康に気を付けて活動する子
- 友達と協力し合って運動する子

夢や希望の実現に向けて 進んで取り組む子どもの育成



夢や希望（自己実現）を目指す持続的な向上心を育む。
 学ぶことの意義や喜びを充足させ、自ら学びに向かう力を高める。
 様々な事象や課題を主体的に考え、判断する姿勢を育む。
 互いの人格を尊重し、個性や特性を認め、生かし合おうとする姿勢を伸ばす。
 体力の向上や健康の増進を主体的にとらえ、豊かなスポーツライフの基礎を育む。



望ましい生活習慣を身に付けさせる

子どもたちの学習や学校生活の充実と心身の健やかな成長には望ましい生活習慣を身に付けることが極めて重要である。
 「北鎮小のくらし」、「北鎮小よい子のやくそく」、「学びのやくそく」として、家庭と同一歩調で定着を図る。
 日常の生徒指導においても規範意識やマナーに関する基礎・基本の確実な指導を全職員の共通認識のもと継続する。

令和5年度の 重点目標

学びの基盤を身に付けさせる

学びの基盤とは
 「学びの環境を整える」「学びの習慣を身に付ける」「学びの姿勢をつくる」「学びの基礎・基本の定着させる」の4つである。
 学びの基盤をしっかり身に付けることでより一層の学習効果が期待され同時に、学びに向かう力や向上心の伸長につなげられる。

子ども一人一人が輝き、よりよい成長を促す学校経営の推進

本校の教育のめざす姿

- (1) 「すべては子どもたちのよりよい成長のために」を基幹とした教育活動を推進する
- (2) 自ら学び・考え・判断して行動できる力を身に付け、未来を創る力をもつ子どもを育成する
- (3) 本校の長い歴史とよき伝統を引き継ぎ、夢や希望を未来へとつなげる教育を推進する
- (4) 学校や地域の特色を踏まえ、地域環境や教育資源を生かした教育活動を工夫する

学校経営の基本方針

- (1) 「北鎮小の子どものために」を基軸とし、全職員が愛情をもって子どもを育む 《組織運営の充実》
- (2) 社会に開かれた教育課程を推進し、教育目標と年度の重点目標を実現する 《教育課程の充実》
- (3) 教育の新しい方向を確認し合い、職員が互いに研鑽し合う学校を目指す 《専門性の向上》
- (4) 地域社会と連携し、信頼され開かれた学校づくりを目指す 《家庭・地域・関係機関との連携強化》
- (5) 職務に対する誇りと情熱をもち、心身ともに充実したベストコンディションで子どもと向き合う職員を目指す 《働き方改革の推進》

一人一人のよさが活かされ、元気になれる学年・学級づくり

- (1) 重点目標の具現化を図る学年・学級経営の推進
- (2) 一人一人を大切にしたい学年・学級経営の推進
- (3) 夢や希望にあふれ、元気を充足できる教室の設営
- (4) 職員間や保護者・地域社会に開かれた学級経営の推進

